



平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月7日 東

上場会社名 株式会社イーブックイニシアティブジャパン 上場取引所
 コード番号 3658 URL <http://corp.ebookjapan.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小出 齊
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長(氏名) 辻 靖 (TEL) 03 (3518) 9544
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第1四半期の連結業績 (平成28年2月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	2,223	67.1	△55	—	△54	—	△54	—
28年1月期第1四半期	1,330	—	10	—	11	—	△2	—

(注) 包括利益 29年1月期第1四半期 △68百万円(—%) 28年1月期第1四半期 3百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	△11.09	—
28年1月期第1四半期	△0.53	—

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため、記載しておりません。

2 平成27年1月期第2四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成28年1月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年1月期第1四半期	4,536	2,394	50.8
28年1月期	4,441	2,460	53.1

(参考) 自己資本 29年1月期第1四半期 2,303百万円 28年1月期 2,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年1月期	—	—	—	—	—
29年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の連結業績予想 (平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	32.2	0	—	0	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年1月期1Q	5,354,800株	28年1月期	5,354,800株
② 期末自己株式数	29年1月期1Q	400,200株	28年1月期	400,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年1月期1Q	4,954,600株	28年1月期1Q	4,658,436株

(注) 当社は、平成27年4月23日に第三者割当による新株発行を行っております。期中平均株式数につきましては、増加株式数を反映させて算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の金融および各種政策の効果により緩やかに回復基調に向かっていますが、中国や新興国の景気の下振れリスクや熊本で起きた震災の影響等により、先行きにおいて不安定な要素が生じております。

一方、電子書籍を取り巻く環境は依然として競争が厳しいものの、一般書籍や雑誌など、電子書籍で読めるラインナップが増加していること、また、マス広告により電子書籍の露出が増加していることから利用者の裾野が広がりつつあります。

当社グループは、このような事業環境のもと、中長期の事業計画の達成にむけ、電子書籍事業の収益力向上と関連領域であるクロスメディア事業の売上拡大を目指して事業を推進してまいりました。また、昨年よりシステム及び組織・人材への投資を進めておりますが、引き続き将来の成長を加速させる基盤整備に努めました。

以上の取り組みを行った結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高2,223,125千円（前年同期比67.1%増）、営業損失55,989千円（前年同期は営業利益10,852千円）、経常損失54,374千円（前年同期は経常利益11,326千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は54,926千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2,480千円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①電子書籍事業

a. 電子書籍配信

当第1四半期連結累計期間は、各ジャンルの提供冊数が増加し、平成28年4月末時点で454,740冊（内訳：男性マンガ74,500冊、女性マンガ82,120冊、総合図書270,410冊、その他27,710冊）となりました。

当第1四半期連結累計期間は、昨秋、開始した当社のオリジナルウェブマガジン「みんコミ」において読者の交流を促進するコーナーを開設し、ファンを醸成する仕掛けづくりを行いました。また、ウェブサイト上で各種特集企画やイベントを開催し、当社サイトへのリピーター向上に努めました。新規会員の獲得にあたっては、eBook図書券を利用した各種キャンペーン、パートナーサイトへの拡販等を行いました。

以上の結果から、当第1四半期累計期間の売上高は、1,183,381千円（前年同期比9.2%増）となりました。

b. 電子書籍提供

会員基盤を多く有するパートナーへの電子書籍の提供やキャンペーンにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、70,198千円（前年同期比5.2%増）となりました。

②クロスメディア事業

クロスメディア事業には、紙書籍のネット通販事業、人気アニメやマンガのキャラクターを用いたタイアップ・プロモーション、中国市場に向けた情報提供やネットを利用した販売促進支援、モバイル向け知育コンテンツの配信による売上が計上されており、当第1四半期連結累計期間の売上高は、969,546千円（前年同期比438.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、4,536,419千円（前連結会計年度末比94,660千円増）となりました。

総資産の内訳は、流動資産が3,140,123千円（同25,701千円減）、固定資産が1,396,295千円（同120,361千円増）であります。流動資産減少の主たる要因は、受取手形及び売掛金が55,734千円減少したことによるものです。固定資産増加の主たる要因は、ウェブコミック配信サービス等の構築によりソフトウェアが106,588千円、投資その他の資産その他が70,231千円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、2,142,194千円(同160,926千円増)となりました。主たる要因は、固定負債その他が60,000千円、買掛金が42,658千円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,394,224千円(同66,266千円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年1月期(平成28年2月1日～平成29年1月31日)通期の業績予想につきましては、平成28年3月10日に公表いたしました連結業績予想の現時点での修正はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及
び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」とい
う。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動に
よる差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法
に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計
処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反
映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分へ
の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度
については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首
時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はあります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,088,367	2,143,717
受取手形及び売掛金	886,822	831,088
商品	903	1,936
仕掛品	8,754	18,714
貯蔵品	13	39
繰延税金資産	32,913	29,346
その他	149,165	116,032
貸倒引当金	△1,114	△751
流動資産合計	3,165,825	3,140,123
固定資産		
有形固定資産	130,253	136,140
無形固定資産		
ソフトウェア	506,780	613,369
のれん	383,137	360,332
その他	70,425	34,700
無形固定資産合計	960,343	1,008,403
投資その他の資産		
繰延税金資産	37,713	33,897
その他	147,622	217,854
投資その他の資産合計	185,336	251,751
固定資産合計	1,275,933	1,396,295
資産合計	4,441,759	4,536,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,111,145	1,153,804
1年内返済予定の長期借入金	91,344	87,903
賞与引当金	9,662	33,256
ポイント引当金	79,617	72,350
その他	373,111	412,901
流動負債合計	1,664,881	1,760,216
固定負債		
長期借入金	297,772	303,321
資産除去債務	18,613	18,655
その他	—	60,000
固定負債合計	316,386	381,977
負債合計	1,981,268	2,142,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	779,589	779,589
資本剰余金	913,198	913,198
利益剰余金	975,171	920,244
自己株式	△308,207	△308,207
株主資本合計	2,359,752	2,304,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	685	702
為替換算調整勘定	△1,354	△2,494
その他の包括利益累計額合計	△669	△1,792
新株予約権	27,409	29,423
非支配株主持分	73,998	61,767
純資産合計	2,460,490	2,394,224
負債純資産合計	4,441,759	4,536,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
売上高	1,330,600	2,223,125
売上原価	764,174	1,447,474
売上総利益	566,425	775,651
販売費及び一般管理費	555,573	831,641
営業利益又は営業損失(△)	10,852	△55,989
営業外収益		
受取利息	68	653
為替差益	642	1,764
不要書籍売却益	41	—
その他	79	63
営業外収益合計	832	2,481
営業外費用		
支払利息	358	865
営業外費用合計	358	865
経常利益又は経常損失(△)	11,326	△54,374
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	11,326	△54,374
法人税、住民税及び事業税	1,397	4,433
法人税等調整額	6,092	7,399
法人税等合計	7,489	11,833
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,836	△66,207
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,317	△11,280
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,480	△54,926

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,836	△66,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	16
為替換算調整勘定	△209	△2,089
その他の包括利益合計	△209	△2,072
四半期包括利益	3,627	△68,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,606	△56,049
非支配株主に係る四半期包括利益	6,234	△12,230

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。